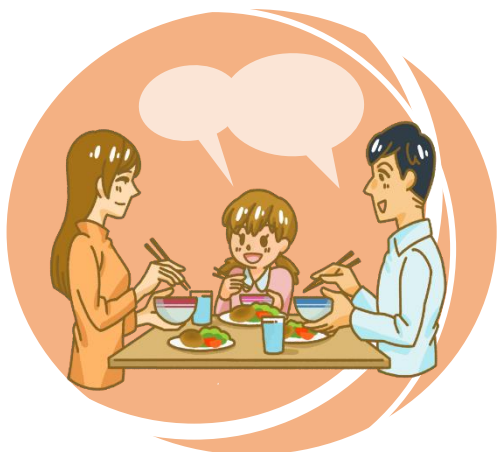


第3期加美町食育推進計画 後期計画（概要版）

<計画期間:令和7年度～令和10年度>



食を通じた健康づくりの推進



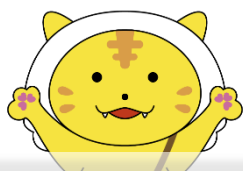
食を大切にする心の育成



安心安全の地産地消の推進



みんなで支える食育の推進



計画策定にあたって

平成20年度に「加美町食育推進計画」を策定し、「子どもの望ましい食習慣の確立」を基本として食育推進活動を展開してきました。第3期後期計画では、4つの重点目標を継続、食に関する様々な組織や団体などと連携して、取り組みや内容を充実して食育を推進します。

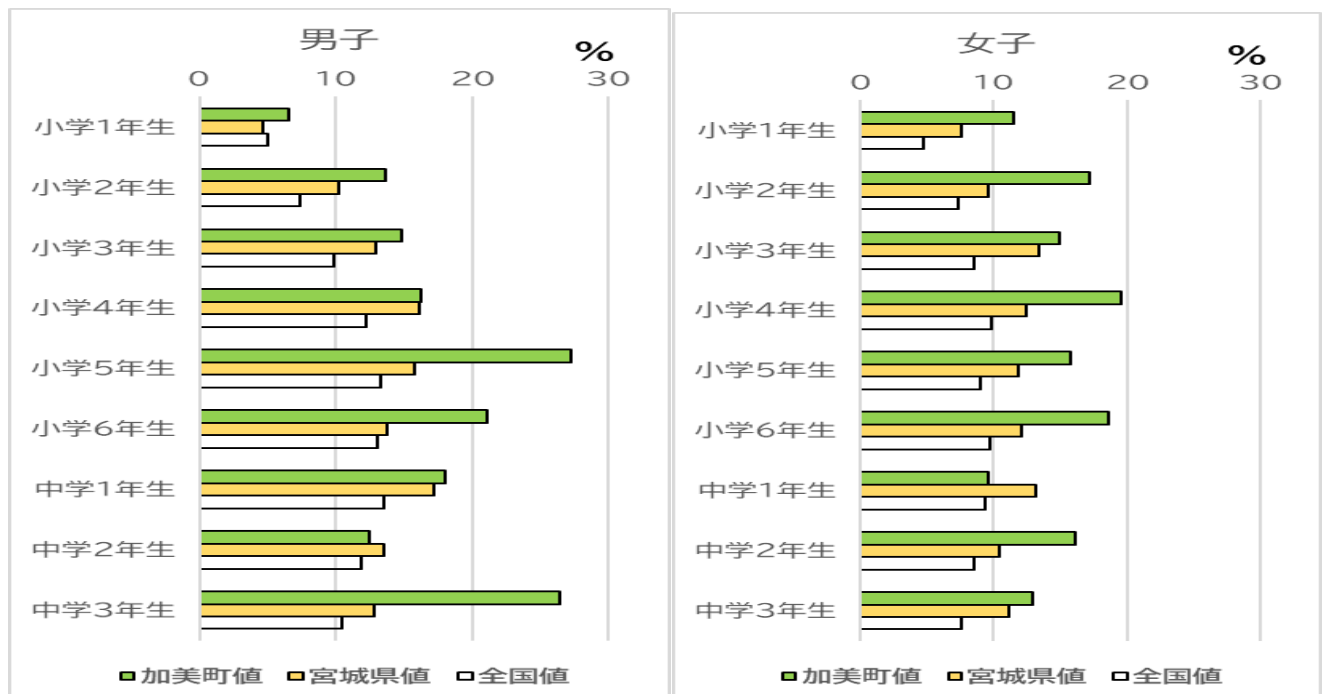
かみっこ 基本方針「食」の輪で元気な加美町っ子を育てよう

子どもたちは、身近な大人から影響を受け、体験を通して学ぶことで、将来の自分自身の健康を形成していきます。また、豊かな自然と食材に恵まれ、地域の食文化や伝統を伝えていくことは、豊かな人間形成の上でも重要です。将来を担う子どもたちが、心身ともに健康で過ごすことができるよう、地域や大人が望ましい道しるべとなり取り組んでいくものです。

現状と課題

●児童・生徒の肥満度「肥満度 20%以上の割合」

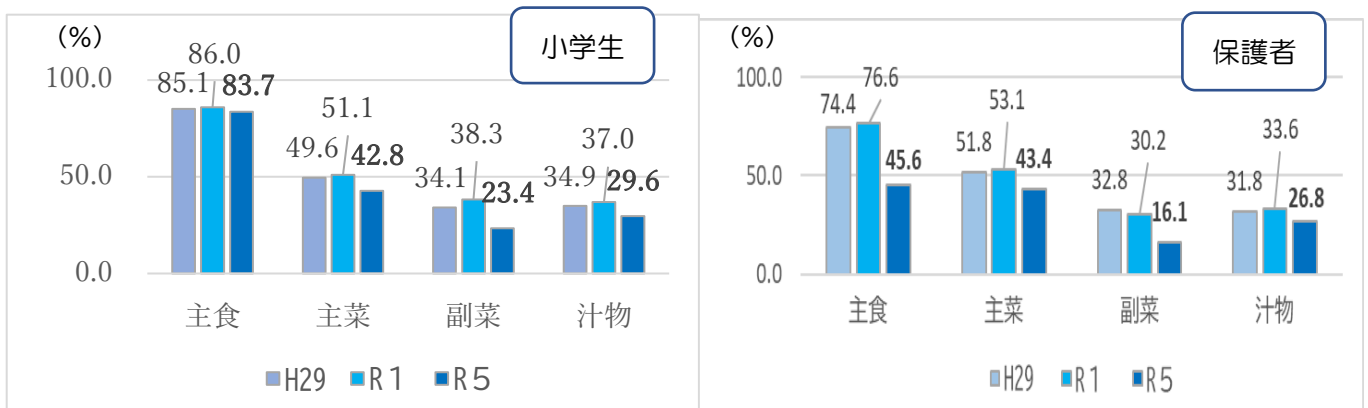
加美町の児童・生徒などの肥満度（20%以上）の割合は、小学校低学年からすでに増加傾向にあり、高学年では全国との差は大きくなっています。



加美町値：令和5年度加美町内小中学校体格調査 宮城県値：全国値：令和5年度学校保健統計調査結果

●朝食の食バランス 「主食・主菜・副菜・汁物を食べている人の割合」

朝食を毎日食べる習慣のない人が、小学生・中学生・保護者で増加しています。朝食を食べていても、栄養バランスが整っていない人が多くなっています。



基本方針と 4 つの重点目標

1 食を通じた健康づくりの推進

- 目標 1) 食事は 1 日 3 回食べます。
- 目標 2) 野菜をたっぷり食べます。
- 目標 3) 塩分を控え、薄味を心がけます。
- 目標 4) 甘みのない飲み物を飲みます。
- 目標 5) 夕食後には間食をしません。



2 安全安心の地産地消の推進

- 目標 1) 地場産食材を積極的に利用します。
- 目標 2) 食品表示を確認して購入します。



3 食を大切にする心の育成

- 目標 1) 家族団らんの食事で楽しく食べる環境をつくります。
- 目標 2) 次の世代へ地域の食文化や郷土料理を伝承します。
- 目標 3) 食農体験を通して食べ物や生産者の理解を深めます。
- 目標 4) 食べ物を大切にする心を育てます。



4 みんなで支える食育の推進

- 目標 1) 食や健康づくりに関する課題を関係機関と共有し、連携して食育を推進します。
- 目標 2) 食に関する人材や組織などを支援します。



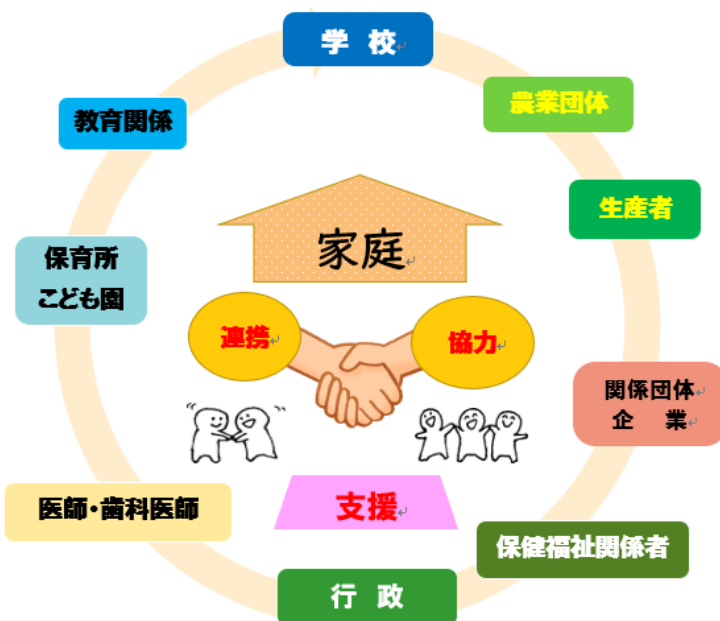
取り組み 推進における関係者の役割

計画を推進していくためには、家庭、学校、こども園、幼稚園、保育所、生産者、農業団体、地域及び行政が一体となって取り組んでいくことが必要です。

家庭では、食育が生涯にわたり健康で生き生きとした生活を送るための重要な役割であるという認識を深め、家族みんなで望ましい食習慣を身につけることができるよう努めます。

教育関係者は、保育・教育などにおける食育の重要性を一層認識して、日常的に多くの機会や場面を利用して、積極的に食育を推進し、食育の推進に関する活動の協力を努めます。

医師・歯科医師は、町民の健康づくりのため、町民一人ひとりの相談に応じ協力します。



生産者・農業関係団体は、安全な農産物の生産や供給に努め、農産物に関する情報や農産物に関するさまざまな体験の機会を提供し、食に関わる人々の活動の重要性の理解に努めます。

関係団体・企業は、組織の目的や役割に応じて、自主的に組織内や地域などにおける食育に取り組みます。

行政・保健福祉関係者は、地場産特産品を生かした食育事業を展開し、継続的に食育の推進に努めます。食に関する知識の普及や安全な農林水産物の供給を推進し、食育に関するさまざまな関係者・関係機関等との連携・調整を図ることを務め、町民の食育の推進を支援します。

現状値⇒目標値へ

目指す姿

指 標				基準値	現状値	中間目標値	最終目標値
				(令和元年)	(令和5年)	(令和6年)	(令和10年)
食を通じた健康づくりの推進	1	朝食を毎日食べる人の割合	小学生	89.8%	86.8%	91.0%	93.0%
		★「はやね・はやおき・あさごはん」を意識した、規則正しい生活を向上させる取り組みが必要です。	6年生	93.3%	83.0%	95.0%	97.0%
			中学生	81.2%	80.0%	85.0%	88.0%
			保護者	76.3%	76.7%	79.0%	82.0%
	2	主食、主菜、副菜をそろえた朝食の割合	3歳児	32.2%	31.9%	40.0%	47.0%
		★バランスよく朝食をとることができる取り組みが必要です。	小学生	30.1%	44.2%	32.0%	33.0%
	3	うす味を心がけている人の割合	男性	23.6%	28.1%	25.0%	27.0%
			女性	32.0%	36.4%	36.0%	39.0%
	4	甘味のついた飲み物を毎日飲む人の割合	小学生	36.5%	32.2%	33.0%	30.0%
		★肥満や将来の生活習慣病予防のための取り組みが必要					
	5	夕食後におやつを食べる人の割合	小学生	23.1%	24.2%	22.0%	20.0%
消費の安心・安全の推進	6	学校給食の地場産食材利用率 ★安定的に使用ができる取り組みが必要	6月	32.7%	41.6%	35.0%	38.0%
			11月	54.7%	50.4%	57.0%	60.0%
	7	食品表示を見て購入する人の割合		未把握	24.8%	現状把握	10%増
食を大切に する心の育成	8	朝食を一人で食べることがある人の割合	小学生	29.6%	32.0%	26.0%	23.0%
			中学生	45.9%	44.6%	41.0%	36.0%
	9	「毎月第3日曜日は家族団らんの日」を知っている人の割合 ★柔軟な取り組みの啓発を継続		35.1%	-	49.0%	64.0%
	10	食事のあいさつをする人の割合 (「いただきます」「ごちそうさま」)	小学生	78.7%	87.7%	80.0%	82.0%
			中学生	79.6%	83.7%	83.0%	87.0%
	11	正しく箸を持つことができる人の割合	小学生	73.2%	83.3%	76.0%	78.0%
			中学生	75.5%	88.8%	76.0%	77.0%
	12	郷土料理を作る人の割合(お餅・おふかし等) ★手軽な調理方法を伝える機会が必要		20.2%	-	27.0%	34.0%
	13	親子で調理する機会がある人の割合	3歳児	72.7%	-	76.0%	79.0%
	14	食事に関するお手伝いの実施割合	小学生	76.1%	67.8%	78.0%	80.0%
みんなの食育の推進	15	食農体験を実践している園や学校 ★継続できるための支援が必要	園	5	5	5	5
			小中学校	10	10	11	11
	16	団体への支援回数(食生活改善推進員会・保健推進員会・生活改善クラブ・農村婦人の家利用グループ連絡協議会等)		25回	24回	25回	25回
	17	食育推進検討会議 開催数		2回	2回	2回	2回
	18	食育推進庁内連絡会議 開催数		1回	0回	1回	1回
	19	学校行政栄養士連携会議 開催数		2回	2回	2回	2回

発行日 令和7年3月

発行 加美町保健福祉課

〒981-4252 宮城県加美郡加美町字西田四番7番地1

TEL: 0229-63-7871 FAX: 0229-63-7873